



地域活力向上で希望を育む

掛川市長 久保田崇氏



皆様には、健やかに新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

昨年、掛川市は市制施行20周年という節目の年を迎え、皆様とともにその歩みを振り返り、未来への飛躍を誓う一年となりました。記念事業やイベントを通じて、掛川市の魅力を再確認し、市民の皆様が誇りと愛着を持てるまちづくりを進めてきた道のりをはらためて実感いたしました。

特に、掛川市文化会館シオリネで開催した20周年記念式典には、多くの方に御参加いただき、市勢発展に御尽力いたいた功労者への表彰をはさみます。掛川市の新年の幕を開けといえば、恒例となりました。

さて、2026年がスタートします。掛川市の新年の幕を開けといえども、恒例となりま

は、日本中が注目しており、白熱した戦いを私も楽しみにしております。

地域経済の活性化に向けては、上西郷地区整備推進事業の造成工事が3月に完成を迎え、掛川市に新たな工業団地が誕生いたします。さらに本年は、新エコポリス第3期事業の着工や、新東名高速道路（仮称）掛川倉真第2PAの整備に向けた準備を進め、地域産業基盤の強化を図つてまいります。また、雇用対策と新たな設備投資支援を継続していくことで、地域産業の活性化に取り組んでまいります。

また、新たな地域公共交通の形として、昨年10月より実証実験を行っているAIオンラインデマンド交通の本格運行も予定しております。誰もが使いやすい、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、実証実験により得られた結果を詳細に分析し、AIオンラインマンド交通をはじめとした様

々なセビリティサービスを開してまいります。

この様々な様々な施策を通じ、既存企業の支援や積極的な企業誘致をはじめとした地域活力の向上、新たなサービスの確立に努めるとともに、市民や企業の皆様との対話を大切にしながら、その声を市政に反映させ、より良い掛川市を築いていく所存です。

持続可能なまちづくりにおいては、人口減少や少子高齢化といった課題に対応するため、市民一人ひとりが自分らしく輝き、チャレンジできる環境を整える事が重要です。掛川市では、地域経済の活性化をはじめ、教育や福祉、地域コミュニティの強化により、誰もが何度でも挑戦できる環境整備を進め、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

本年も、掛川市に関わる全ての皆様と共に課題に立ち向かい、未来に向けて共創し、希望を育む一年としたいと思います。

結びに、この一年が実り多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

FLOWER SHOP

HANASEI

with all your heart

本社・ARITAMA FACTORY 中央区有玉南町1229-2 053-432-1187
FLOWER STUDIO 遠鉄百貨店本館B1F 053-457-5277
<http://www.11-hanasei.co.jp>